

令和5年度 第2次花巻市男女共同参画基本計画に基づく事業一覧(実績)

資料No.2

No.	基本目標	施策の基本的方向	施策の展開	事業名	事業の内容	事業の実績等	担当課名
1	I 男女共同参画の促進	(1)男女共同参画に関する意識啓発	①男女共同参画推進講演会等の開催	男女共同参画推進講演会の開催	男女共同参画について意識啓発を図るため、講演会を実施	① テーマ「ワーク・ライフ・バランス」 【参集とオンラインによる開催】 みんなが働きやすい職場を目指すワーク・ライフ・バランスセミナー (協力:花巻青年会議所) 講演テーマ:「ウェルビーイングによってもたらされる“こんなイイこと”」 講師:公益社団法人花巻青年会議所 ウェルビーイング推進委員会委員長 株式会社伸和光機 管理部長 菅野 篤史 氏 実施日:令和5年10月20日 会場:生涯学園都市会館 AVルーム 参加人数:14名(会場10名、オンライン4名) 託児:0名 ② テーマ「DV」 【参集とオンラインによる開催】 DV防止について考えるセミナー 講演テーマ:「DVをなくそう!〜DVについて“知る”からいっしょに始めよう!」 講師:認定特定非常利活動法人インクルいわて 理事長 山屋 理恵 氏 実施日:令和5年11月27日 会場:生涯学園都市会館 第2・3中ホール 参加人数:15名(会場13名、オンライン2名) 託児:1名 ③ テーマ「LGBTQ」 【参集とオンラインによる開催】 多様な性の理解促進のためのセミナー 講演テーマ:「多様な性・LGBTQを知ろう!〜ひとりひとりが笑顔になるために〜」 講師:照井 春風 氏 実施日:令和5年8月10日 会場:生涯学園都市会館 AVルーム 参加人数:14名(会場8名、オンライン6名) 託児:0名	地域づくり課
2			①男女共同参画に関する学習機会の提供	男女共同参画学習講座の開催	男女共同参画について理解を深めるため、市民講座を開催	【岩手県と岩手県男女共同参画センターが主催する「いわて男女共同参画オンラインセミナー」の上映会場を設け、市の男女共同参画学習講座として位置付け】 内容①基調講演 講演テーマ:「加速するジェンダー平等推進:国際潮流と国内政策の最前線」 講師:(特活)Gender Action Platform 理事 大崎 麻子 氏 内容②パネルディスカッション テーマ:「私たちの#なんだかモヤモヤ正体って何だろう?」 パネリスト:岩手大学男女共同参画学生委員会 4名 コメンテーター:(特活)Gender Action Platform 理事 大崎 麻子 氏 コーディネーター:岩手大学ダイバーシティ担当副学長 海妻 佳子 氏 内容③レクシオンワーク テーマ:「偏見・差別の場面に肩合わせたら」 講師:弘前大学男女共同参画推進室 助教 いわてレインボー・ネットワーク主宰 山下 梓 氏 実施日:令和5年6月17日 会場:生涯学園都市会館 講座室 参加人数:12名 託児:0名	地域づくり課
3			②男女共同参画推進員による出前講座の実施	男女共同参画出前講座の開催	男女共同参画について理解を深めるため、男女共同参画推進員による寸劇などを実施	① 出前先:成島地区コミュニティ会議 実施日:令和5年7月22日 会場:成島振興センター 参加人数:11名 内容:男女共同参画に関する解説、男女共同参画推進員の説明 寸劇「生涯いきいき あなたもわたしも〜幸せなこれからを過ごすため〜」 グループワーク ② 出前先:浅沢地区町内会 実施日:令和5年10月17日 会場:浅沢公民館 参加人数:6名 内容:男女共同参画に関する解説、寸劇「ちよっと待った!」 グループワーク	地域づくり課
4			③岩手県男女共同参画センターが実施する出前講座の開催支援	岩手県男女共同参画センターが実施する出前講座の開催支援	市内の学校を対象に、岩手県男女共同センターが実施する出前講座に対して、講師の交通費を費用弁償するなどの開催支援を実施	■出前講座開催支援 講師の交通費を費用弁償 ①花巻農業高校 テーマ:「多様な性・LGBTについて」 講師:岩手県男女共同参画センター/いわて思春期研究会 佐藤 卓 氏 実施日:令和5年6月19日 対象:花巻農業高校全校生徒 会場:花巻農業高校 参加人数:生徒264名、教職員32名 ②石島谷中学校 テーマ:「デートDVを知らう/多様な性・LGBT(性的少数者)について」 講師:岩手県男女共同参画センター 三角 香 氏 実施日:令和5年7月7日 対象:石島谷中学校3年生 会場:石島谷中学校 参加人数:生徒127名、教職員 ③大迫高校 テーマ:「デートDVを知らう(LGBT、性的同意含む)」 講師:岩手県男女共同参画センター 三角 香 氏 実施日:令和5年11月1日 対象:大迫高校全校生徒 会場:大迫高校 参加人数:生徒51名、教職員7名 ④湯口中学校 テーマ:「性の多様性を学ぼう」 講師:岩手県男女共同参画センター/いわて思春期研究会 佐藤 卓 氏 実施日:令和5年11月16日 対象:湯口中学校3年生 会場:湯口中学校 参加人数:生徒37名、教職員4名 ※講師はリモートでの参加のため、費用弁償の支援なし	地域づくり課
5			④男女共同参画を推進する人材の育成	いわて男女共同参画サポーター養成講座受講生支援	いわて男女共同参画サポーター養成講座受講生に対し、交通費を支給	受講生1名【助成対象者0名】 (実績)いわて男女共同参画サポーターに1名が認定	地域づくり課

No.	基本目標	施策の基本的方向	施策の展開	事業名	事業の内容	事業の実績等	担当課名	
6	I 男女共同参画の推進	(2)男女共同参画に関する教育や学習機会の充実	④男女共同参画を推進する人材の育成	男女共同参画推進員研修	男女共同参画推進員のスキルアップを図るための研修を実施	男女共同参画推進員研修 内容①:アンコンシヤス・バイアスについてのワーク 講師:エンパワメント11(い)わて 代表 高橋 福子 氏 内容②:「こち男女共同参画センター“ソーレ”における啓発・情報発信について」 講師:精神保健福祉士・公認心理士(こち男女共同参画センター“ソーレ”元職員) 岩田 美緒 氏 実施日:令和5年6月6日 会場:生涯学園都市会館 第1中ホール 参加人数:11名	地域づくり課	
7				家庭科教育	小学校第5・6学年及び中学校における家庭科の授業を通じて、男女平等の意識醸成を図る。	各小中学校において授業を行い、男女平等の意識の醸成を図った。	学校教育課	
8				社会科(公民)教育	中学校第3学年における公民の授業を通じて、男女共同参画に係る学習を行う。	各中学校において授業を行い、男女共同参画について学んだ。	学校教育課	
9			⑤人権教育、男女平等教育の推進	はなまき保幼一体研修	市内保育園、幼稚園職員の資質を向上し、就学前の保育・教育の充実を図るための研修を行う。	市内保育園、幼稚園、認定こども園職員を対象とした各種研修会10回 延べ396人	こども課	
10			(3)男女共同参画に関する情報の収集と提供	①広報紙やホームページ等による男女共同参画に関する情報の提供	広報紙・ホームページ等による男女共同参画情報の提供	男女共同参画について理解を深めるため、広報紙やホームページ等により男女共同参画情報を発信する。	●広報はなまきへの掲載 ・男女共同参画情報We 「無くそう思い込み、守ろう個性 みんなでつくる、みんなの未来」(テーマ:男女共同参画について)令和5年6月1日号(第35号) 「暴力をなくすために～DVについて考える～」(テーマ:DVについて)令和5年11月1日号(第36号) ・「多様な性・LGBTを知らう～誰もが暮らしやすい社会のために～」令和5年5月15日 ・「令和4年度男女共同参画に関する年次報告を公表しました」令和5年9月15日 ●FM放送での発信 「こちら市役所情報局」 令和5年6月9日(男女共同参画社会・LGBTについて)、6月10日(男女共同参画推進員の活動について)、11月9日・11月10日(DVについて)放送 ●市ホームページへの掲載 各種お知らせ等 随時掲載	地域づくり課
11			②各年齢層に対する性や健康に関する情報の提供	赤ちゃんとふれあい体験教室(中学生対象)	中学生が、乳児とふれあうことにより、命の大切さや親としての役割・責任について考える機会とする。	市内中学校のうち2校98名に実施。新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、乳児とのふれあいは実施せず、保健師・助産師の講話及び赤ちゃん人形での抱っこ体験、妊婦体験を実施した。	健康づくり課	
12				ライフスキル講演会(中学生対象)	生命の尊さについて考えとともに、性に関する正確な知識や判断力等、今後生きていくうえで必要なライフスキルを身につける機会として中学校において講演会を実施。	市内中学校のうち4校810名に実施。産婦人科医師の講演会で、生命の尊さや性のこと、スマホトラブルやデートDV、感染症等、今後こどもたちが生きていくうえで大切に正確な知識を身につけることができた。	健康づくり課	
13				保健体育科教育	中学校における保健体育の授業を通じて、性差や異性の尊重の学習を行う。	各中学校において授業を行い、性差や異性の尊重について学んだ。	学校教育課	
14				健康づくり講座	市民の健康づくりの意識啓発を図るため、健康アップ講座等の各種健康教育を実施	延べ42回、819人参加 肥満や高血圧等、生活習慣病の予防をテーマとする講座のほか、第3次健康はなまき21プランに基づく健康づくりについて講話を行った。	健康づくり課	
15	(4)性に関する理解の促進と生命の尊重	③性的少数者への差別や偏見の解消に向けた情報の提供	広報紙・ホームページ等による男女共同参画情報の提供	男女共同参画について理解を深めるため、広報紙やホームページ等により男女共同参画情報を発信する。	●市民向けセミナーの実施 【再掲No.1】 【参集とオンラインによる開催】 多様な性の理解促進のためのセミナー 講演テーマ:「多様な性・LGBTQを知らう!～ひとりひとりが笑顔になるために～」 講師:照井 春風 氏 実施日:令和5年8月10日 会場:生涯学園都市会館 AVルーム 参加人数:14名(会場8名、オンライン6名) 託児:0名 【再掲No.10】 ●広報はなまきへの掲載 ・「多様な性・LGBTを知らう～誰もが暮らしやすい社会のために～」令和5年5月15日 ●FM放送での発信 「こちら市役所情報局」 令和5年6月9日(男女共同参画社会・LGBTについて) ●市ホームページへの掲載 各種お知らせ等 随時掲載	地域づくり課		
16	(5)国際的な取り組みへの理解および協調	①国際的視野に立った男女共同参画に関する情報の提供	広報紙・ホームページ等による男女共同参画情報の提供	男女共同参画について理解を深めるため、広報紙やホームページ等により男女共同参画情報を発信する。	●市ホームページへの掲載 ・男女共同参画関連リンク「男女共同参画に関する国際的な指数(内閣府男女共同参画局ホームページへのリンク)」 ・各種お知らせ等 随時掲載	地域づくり課		

No.	基本目標	施策の基本的方向	施策の展開	事業名	事業の内容	事業の実績等	担当課名
17	I 男女共同参画の理解の促進	(5)国際的な取り組みへの理解および協調	① 国際的視野に立った男女共同参画に関する情報提供	国際都市推進事業	公益財団法人花巻国際交流協会が実施する国際理解並びに多文化共生を推進する事業(多文化共生サロン、外国語講座等)、国際フェアINはなまきへの補助	(公財)花巻国際交流協会が実施する国際理解並びに多文化共生を推進する事業に対し補助金を交付 ・多文化共生サロン4回、参加者86名※うち1回は日本文化体験講座と同時開催 ・市民語学講座24回(英語・ドイツ語・中国語各8回、のべ参加者239名) ・国際フェアINはなまき「花巻の国際交流と多文化共生についてもっと知ろう!」を12月10日(土)はなまきプラザで開催、参加者285名	国際交流室
18				国際姉妹都市等交流推進事業	公益財団法人国際交流協会が実施する海外青少年等の受入事業に対し補助金を交付する。 ラットランド、クリントン、ホツスプリングス、ベルンドルフの高校生、市民等を受入 公益財団法人国際交流協会が実施する青少年海外派遣研修事業に対し補助金を交付する。 ラットランド、クリントン、ホツスプリングス、ベルンドルフへ中学生各6名・引率教員各1名を派遣	(公財)花巻国際交流協会が実施する姉妹都市等交流推進事業に対し補助金を交付 ・ラットランド、ホツスプリングス、ベルンドルフから青少年計27名・引率6名、ホツスプリングスから教員2名・市民等21名、ベルンドルフから市民10名受入れ ・ラットランド、クリントン、ホツスプリングス、ベルンドルフへ中学生計23名、引率計6名派遣	国際交流室
19				小学校外国語教育推進事業	市内全ての小学校に外国人講師(ネイティブスピーカー)を派遣し、外国語活動の充実と国際理解の推進を図るもの	市内全ての小学校に外国人講師6名を派遣し、外国語活動の充実と国際理解の推進を図った。	学校教育課
20				中学校外国語教育推進事業	市内全ての中学校に外国人講師(ネイティブスピーカー)を派遣し、英語科の学力向上のため、生徒の学ぶ意欲の醸成及び指導の充実を図るもの	市内全ての中学校に外国人講師4名を派遣し、生徒の学ぶ意欲の醸成及び指導の充実を図った。	学校教育課
21				② 在住外国人等への支援	国際都市推進事業	公益財団法人花巻国際交流協会が実施する定住外国人支援事業(コミュニケーション支援(※)、生活支援(※))への補助 ※コミュニケーション支援は、日本語講座、日本文化体験講座、防災講座等の開催 ※生活支援は、外国人相談窓口の受付対応やFMIはなまき等により必要なインフォメーションを提供する。	(公財)花巻国際交流協会が実施するコミュニケーション支援、生活支援に対し補助金を交付 ・日本語講座15回のべ162名 ・ゴミ分別講座1回15名 ・防災講座1回29名 ・日本文化体験講座1回、31名 ・相談受付対応7件 ・SNSでの外国人市民向け情報発信56回 ・情報誌発行毎月1回
22	(1)政策・方針決定過程への女性の参画促進	① 審議会等への女性の登用促進	各種審議会、委員等への女性の登用促進	「審議会の設置及び運営に関するガイドライン」に基づき女性の委員登用(40%)に係る啓発	「審議会の設置及び運営に関するガイドライン」に基づき女性の委員登用(40%)に係る啓発	人事課	
23			② 女性が参画しやすい環境づくりの推進	市政懇談会の開催	市政に対し市民が意見を述べる機会を確保するため、女性の参加促進を図りながら市政懇談会を実施	・令和5年度の参加総数(27地区)532名 男性442名、女性90名 ・令和5年度の男女別割合 男性83.1%、女性16.9%	地域づくり課
24			① 市民団体活動への支援	市民団体等活動支援事業補助金	地域づくり活動が積極的に行えるよう、公益的な団体に対し補助金を交付	市民団体などが自主的に実施する公益的な活動に要する経費を助成(実績)7団体に交付 合計927,000円	地域づくり課
25	(2)地域活動における男女共同参画の促進	② 地域団体等への女性の参画促進	地域団体の役員・委員の女性登用の推進	地域団体等の活動に女性の参画を図るため、役員と委員に女性役員の登用の働きかけを実施	地域のコミュニティ会議における女性登用につなげるため、コミュニティ会議に対しワークショップ、講座の案内や周知を依頼	地域づくり課	
26			③ 防災分野における女性の参画促進	自主防災組織等への女性の参画促進	自主防災組織等防災分野への女性の参画を促進するために、「自主防災組織等リーダー研修会」や「防災訓練」などにおいて、啓発を行う。	①「自主防災組織等リーダー研修会」 ・開催日:令和6年1月8日 ・会場:文化会館中ホール ・演題:「教訓・すべての答えは現場にある。」 ・講師:弘前医療福祉大学短期大学部 救急救命学科 地域安全防災研究所 講師 荒谷 雄幸 氏 ・参加人数:171人 ②「花巻市防災訓練」 ・開催日:令和5年7月9日・令和5年7月23日 ・会場:市内指定緊急避難所等 ・訓練項目:情報伝達・安否確認訓練、指定緊急避難所への避難、防災備品設置訓練など	防災危機管理課
27			就労支援事業費	シルバー人材センター支援	高齢者の雇用拡大を支援するため、公益社団法人花巻市シルバー人材センターに補助金を交付 ○令和5年度補助金 18,893千円	商工労働課	
28			高齢者生きがい就業創出支援事業	高齢者の生きがいにつながる事業を起し上げようとする団体に対し経費補助する。	1団体あたり50万円の補助金を交付 (実績) R5年度 応募団体 なし	長寿福祉課	
29	④ 高齢者等の社会参加の促進・生きがいづくりの推進	老人クラブ活動支援事業	花巻市老人クラブ連合会及び単位老人クラブの活動に対する補助	花巻市老人クラブ連合会および単位老人クラブの活動に対し補助金を交付 (実績) 単位老人クラブ数:90団体 会員数:3,062人 R5補助金総額:4,395,950円	長寿福祉課		
30		湯のまちホット交流事業	市内温泉施設等において、健康増進、交流促進を図る高齢者に対し、無料で入浴及び休憩(部屋利用)を提供	高齢者の生きがいづくり又は閉じこもりがちな高齢者へ社会参加の交流の場を提供している。 (実績) 交付者数:8,027人 延べ利用者数:55,921人 R5事業費:33,088,349円	長寿福祉課		

No.	基本目標	施策の基本的方向	施策の展開	事業名	事業の内容	事業の実績等	担当課名
31	Ⅱ男女の社会における参画の促進	(2)地域活動における男女共同参画の促進	④高齢者等の社会参加の促進・生きがいづくりの推進	ふれあい・あんしん交流事業	高齢者が健康で生きがいを持った暮らしができるよう、交流や活動の場として社会福祉協議会が実施するサロン事業に対する補助	自分の住む身近な地域で運営される誰もが参加できる地域サロンの設立と持続的な運営が行われるよう事業推進に取り組む。 〔実績〕 対象団体:216団体 延べ参加者数:42,086人 R5事業費:1,751,000円	長寿福祉課
32				高齢者福祉タクシー券給付事業	社会参加促進を目的に、タクシー券を交付	在宅で暮らすひとり暮らし高齢者等の社会参加の促進を目的に、タクシー等に利用できる助成券の交付を行う。 〔実績〕 交付者数:1,577人 延べ利用者数:147,618人 R5事業費:14,761,800円	長寿福祉課
33				敬老会事業	各地域で開催される敬老会経費を社会福祉協議会を通じて支援	各地区で開催される敬老会経費への補助、米寿及び百歳到達者、101歳以上の高齢者への記念品贈呈 〔実績〕 敬老会対象者(75歳以上)18,268人 R5事業総額:24,113,532円	長寿福祉課
34				生活支援体制整備事業	地域団体等の多様な主体による生活支援サービスの創出と担い手の確保	介護保険において、地域団体に所属する住民ボランティアがゴミ出し等の生活支援を実施。 〔実績〕 生活支援ボランティア 407人 生活支援体制づくり事業補助金交付団体 1団体 生活支援に取り組む地域団体数 13団体 生活支援に取り組むボランティア団体 1団体	長寿福祉課
35				健康づくり講座	市民の健康づくりの意識啓発を図るため、健康アップ講座等の各種健康教育を実施	延べ42回、819人参加 肥満や高血圧等、生活習慣病の予防をテーマとする講座のほか、第3次健康はなまき21プランに基づく健康づくりについて講話を行った。	健康づくり課
36				生涯学習講座開催事業	市民への学習機会を提供し生涯学習を推進するため、「高齢者学級」、「女性学級」、「市民講座」、「富士大学花巻市民セミナー」等を開催	〔大迫・石鳥谷・東和の地域支援室が開催した事業含む〕 市民への学習機会を提供し生涯学習を推進するため、生涯学習講座を開催 ◆高齢者学級 開催回数 224回 受講者数延 3,879人 ◆女性学級 開催回数 22回 受講者数延 320人 ◆市民講座 開催回数 53回 受講者数延 741人 ◆富士大学花巻市民セミナー 開催回数 6回 受講者数延 44人 ◆イーハープ花巻カレッジ 開催回数 5回 50人 ◆家庭教育支援講座 開催回数 4回 受講者数延 110人	生涯学習課
37				はやちね女性セミナーの開催	成人女性を対象に、自らの資質や能力を向上させるための学習機会を提供する。	〔No.35に含む〕 成人女性を対象に、自らの資質や能力を向上させるための学習を実施 〔実績〕R5 5回 参加者 51人	大迫総合支所 地域振興課 地域支援室
38				大迫生き生き学園の開催	60歳以上を対象に、楽しく豊かに生きるため「生きがいづくり」や「自己実現」を図るために必要な学習機会を提供する。	〔No.35に含む〕 60歳以上の市民を対象とし「生涯学習と健康増進」を目的に定め、社会を楽しく生きるための学習、地域の伝統・文化をより深く知る学習、共通の興味関心を追求するグループ活動を実施 〔実績〕R5 9回 参加者 358人	大迫総合支所 地域振興課 地域支援室
39				いしどりや学園	生涯学習社会を豊かに生きるため、生きがいづくりの拡充や地域づくりに資することを目的とした各種講話や移動学習、共通の興味関心等を追求するグループ学習等を実施する。	〔No.35に含む〕 高齢者の生涯学習への取り組みを支援するため、学習機会を提供する。 講座等の開催回数 延べ6回 参加人数 延べ153名	石鳥谷総合支所 地域振興課 地域支援室 石鳥谷生涯学習会館
40				女性学級	知識を豊かにし、女性として生きがいのある生活を送ることができるよう、健康や生活に関する学習を行う。	〔No.35に含む〕 女性の生涯学習への取り組みを支援するため、学習の機会を提供 講座開催回数 3回 参加人数 延べ28名	石鳥谷総合支所 地域振興課 地域支援室 石鳥谷生涯学習会館
41				市民講座開催	市民への学習機会を提供し生涯学習を推進するため、「健康講座」や「歴史講座」、「自然観察会」等を開催	〔No.35に含む〕 市民の生涯学習への取り組みを支援するため、学習の機会を提供 講座数 3講座(健康講座、歴史講座、自然観察会) 講座開催回数 延べ13回 参加人数 延べ169名	石鳥谷総合支所 地域振興課 地域支援室 石鳥谷生涯学習会館
42				東和おとな大学の開催	60歳以上を対象に生きがいづくりを促進するため、各種講座を実施	〔No.35に含む〕 60歳以上の高齢者を対象に生きがいづくりにつながる活動を行う学習会を実施 全10回 延べ303名参加	東和総合支所 地域振興課 地域支援室
43				東和女性学級の開催	知識や能力を高めることで、女性が生き生きと能力を発揮していくことを目的に、各種講座を実施	〔No.35に含む〕 女性が生き生きと能力を発揮することを目的に開催 全3回 延べ28名参加	東和総合支所 地域振興課 地域支援室
44				生涯学習活動支援事業	市民が自主的に行う生涯学習を支援するため、「ふれあい出前講座」事業を実施	市民が自主的に行う生涯学習を支援するため、「ふれあい出前講座」事業を実施 ◆市役所・公共機関編 50回 1,813人 ◆生涯学習講師編 219回 4,218人	生涯学習課

No.	基本目標	施策の基本的方向	施策の展開	事業名	事業の内容	事業の実績等	担当課名	
45		(2)地域活動における男女共同参画の促進	④高齢者等の社会参加の促進・生きがいづくりの推進	早起きマラソンの開催	地域スポーツ(生涯スポーツ)の普及・健康増進、体力向上を図るため、早起きマラソンを開催	地域スポーツ(生涯スポーツ)の普及・健康増進、体力向上を図るため、早起きマラソンを開催する事業であり、次のとおり開催した。 ・5月14日(日)から10月9日(月・体育の日)までの104日間、市内47会場にて開催 ・延べ総参加者 39,248人(1日当たり377名)	スポーツ振興課	
46				各種スポーツ教室の開催	市民の運動不足解消と健康増進を図るため、各種スポーツ教室等を開催	市民の運動不足の解消と健康増進を図るため、各種スポーツ教室等を開催する事業であり、次のとおり開催した。 ○市民ニューススポーツ交流大会 期日:2月18日 参加者:11地区 190人 場所:総合体育館 ○鉛温泉スキー場まつり 期日:1月28日 参加者:448人 ○子どもチャレンジランキング大会 期日:11月11日 参加者:54人 場所:大迫体育館	スポーツ振興課	
47	II 男女の社会における参画の促進	(3)労働の場における男女共同参画の促進	①事業所への男女共同参画に関する啓発	事業所への男女共同参画に関する啓発	雇用での男女共同参画の促進を図るため、事業所に対し広報などによる啓発事業を実施	【再掲No.1】 【参集とオンラインによる開催】 みんなが働きやすい職場を目指すワーク・ライフ・バランスセミナー(協力:花巻青年会議所) 講演テーマ:「ウェルビーイングによってもたらされる“こんないイこと”」 講師:公益社団法人花巻青年会議所 ウェルビーイング推進委員会委員長 株式会社伸和光機 管理部 部長 菅野 篤史 氏 実施日:令和5年10月20日 会場:生涯学園都市会館 AVルーム 参加人数:14名(会場10名、オンライン4名) 託児:0名 ●事業所へのワーク・ライフ・バランス推進チラシの作成・配布による理解促進 花巻商工会議所発行の10月会報に当該が作成したワーク・ライフ・バランスに関する理解促進のためのチラシを同梱。配布枚数:2,200枚 ●市ホームページへの掲載 各種お知らせ等 随時掲載	地域づくり課	
48				②雇用機会均等法ほか関係法令の周知啓発	就労支援事業費	関係法令、各種制度等の周知	法令・制度等の周知・啓発のため、パンフレット等の備え付け及び企業宛てにメルマガ配信	商工労政課
49				③職場における各種ハラスメント防止に関する啓発	就労支援事業費	関係法令、各種制度等の周知	【再掲No.47】 法令・制度等の周知・啓発のため、パンフレット等の備え付け及び企業宛てにメルマガ配信	商工労政課
50				④農業や自営業における女性の経営参画の促進	地産地消推進事業	市内の産地直売所組織で構成する花巻市産地直売所連絡協議会を支援し、産地直売所相互の経営の充実と連携を図る。	①産直スタンプラリー 開催期間:2月1日～3月31日 冬期間の集客数アップを目的に市内9施設で開催	農政課
51					6次産業化推進事業	市内の事業者が新たに花巻産農畜産物を活用した加工品の開発及び販路拡大に要する経費、又は、花巻産農畜産物を活用した加工品の開発に必要な加工施設及び機械等の整備に要する経費の補助を行う他、6次産業化を進めるために必要な知識・技術を学ぶセミナーを開催する。	①加工品の開発、販路拡大および加工施設の整備等に要する経費の補助 交付対象者:1名 R4補助金総額:68,000円 ②6次産業化セミナーの開催 「お客様の顔が見えるPOPづくり」 講師:なつき屋 菊地亜紀 開催日:12月6日 参加者:12名 個別相談会 計4回開催(11月15日、1月17日、1月31日、2月21日) 参加者:5事業者(11/15) 4事業者(1/17) 3事業者(1/31) 4事業者(2/21)	農政課
52	④個人の能力を発揮するための支援	①女性の能力向上・女性リーダー育成の支援	家族経営協定推進事業	家族経営協定推進事業 家族構成員それぞれにとって魅力的な農業経営を実現するために、家族経営に関するルールづくりを行い、明文化する。『我が家の結っこ協定』これにより、家族間の意欲とやりがいの増進、担い手づくりや農業の持続的な発展、さらには農村における男女共同参画社会の形成に寄与する。 ・家族経営協定アドバイザー会議 年2回 ・家族経営協定学習会 ・合同調印式:1回(予定)	・家族経営協定アドバイザー会議 2回 日時 令和5年5月30日(火)、令和6年7月11日(火) 場所 花巻地域農業管理センター 内容 R4年度実績とR5年度計画について ・家族経営協定研修会 日時 令和5年11月30日(木) 場所 JA拠点センター 内容 家族経営協定アドバイザーが中心となり地区ごとに懇話的にそれぞれの家族経営の状況を報告 ・家族経営協定合同調印式 日時 令和6年2月29日(木) 場所 JA拠点センター	農業委員会事務局		
53			女性リーダーの育成	女性リーダーの育成のため、「市民のつどい」を開催(花巻市女性団体ネットワークの会との共催)	市民のつどい～一人ひとりの人権が尊重される日常のために～(花巻市女性団体ネットワークの会との共催) 「これからは生きるヒントを考えよう!～わたしの暮らしとジェンダー～」 講師:エンパワメント11(い)わて 代表 防災士 高橋 福子 氏 実施日:令和5年11月17日 会場:生涯学園都市会館 第2・3中ホール 参加人数:51名	地域づくり課		

No.	基本目標	施策の基本的方向	施策の展開	事業名	事業の内容	事業の実績等	担当課名	
54	II 男女の社会における参画の促進	(4) 個人の能力を発揮するための支援	① 女性の能力向上・女性リーダー育成の支援	花巻地方生活研究グループ連絡協議会の活動支援	地域の農村の生活環境を改善することを目的に活動している市内の生活研究グループで組織する花巻地方生活研究グループ連絡協議会の活動を支援する。	①北上地方連との交歓・交流会 開催日:11月22日 参加者:32名(うち花巻地方連15名) 合同研修「あじさいのドライリースづくり」、活動報告会、意見交換会を実施 ②暮らしの技講座兼会員学習会 開催日:3月11日 参加者:会員14名 「きりせんしょ」の作り方を学ぶ学習会を実施。講師は会員1名が務めた。	農政課	
55				農業女子プロジェクト事業	市内の女性農業者のつながりを広げるとともに、女性農業者間や異業種との交流により、農業・農村女性が自発的に自らの目標を実現するための仕組みや体制を構築する。	①マルシェ出店 ・土曜アートクラフトフェア 開催日:5/4～8、10/8～9 参加者:10名 ・ファーマーズマーケットinオガール 開催日:7/1～2、10/14～15 参加者:11名 ・花巻farmersマルシェ2023 開催日:11月4日 参加者:2名 その他、13回出店 ②視察研修 開催日:10月25日 参加者:9名 西和賀方面へ出向き、イチゴ農家のハウス・加工場、養蜂家の養蜂場を見学 ③講習会 ・会員が講師となり、他会員に活動を周知 ・布花ワークショップ 開催日:2月27日 参加者:9名 ・新聞紙バッグ作り(仙台市女性農業者合同) 開催日:3月12日 参加者:21名	農政課	
56				起業・新事業展開推進事業費	起業化支援センター運営、岩手大学共同研究支援	起業化支援センターの入居企業や地域企業に対し、新規創業や経営課題の解決、経営戦略活動、産学官連携によるトータルコーディネートなどを通じ、総合的な支援を実施 ○令和5年度岩手大学との共同研究件数4件	商工労政課	
57			② 再就職などのための相談や職業能力開発の促進	就労支援事業費	ジョブカフェはなまき運営	ジョブカフェはなまき 求職者に対するキャリアカウンセリング、面接対策、履歴書添削指導、セミナー等の実施 ○令和5年度相談来場者636名(男性232名、女性404名)	商工労政課	
58			③ 労働環境に応じた技能習得等の支援	就労支援事業費	ジョブカフェはなまき運営	【再掲(No.56)】 ジョブカフェはなまき 求職者に対するキャリアカウンセリング、面接対策、履歴書添削指導、セミナー等の実施 ○令和5年度相談来場者636名(男性232名、女性404名)	商工労政課	
59				技能人材育成事業費	花巻職業訓練協会支援、ポリテクセンター事業支援	職業能力開発及び地域産業を支える技能人材の育成を図るため、職業訓練法人花巻職業訓練協会に補助金を交付 ポリテクセンター事業を広報及び市ホームページで周知 ○令和5年度補助金 2,154千円	商工労政課	
60			(5) 生涯を通じた女性の健康支援	① ライフステージに応じた健康支援	妊産婦健康診査及び保健指導	妊産婦の健康を守るために、妊婦の子宮頸がん検診及び15回分の健康診査、産婦の産後健康診査2回分の健診料の助成を実施	14回の妊産婦健康診査に加え40週以降の健診を1回、また、多胎妊娠の場合はさらに5回までの健診費用を助成、延べ4,241人が受診した。産後健康診査は2回の健診費用を助成し、延べ704人が受診した。	健康づくり課
61					乳がん検診、子宮頸がん検診	がんの早期発見・早期治療のため、がん検診を実施 また、がん検診の普及啓発のために無料クーポン事業を実施	市民の健康を守るため、定期健康診査と各種がん検診を行い、疾病の早期発見・早期治療につなげたもの、また国の補助事業である「無料クーポン事業」を実施し、検診の普及啓発や受診勧奨を実施した。 子宮頸がん検診(20歳以上、隔年の検診)受診者3,408人(うち無料クーポン受診者45人) 乳がん検診(40歳以上、隔年の検診)受診者3,874人(うち無料クーポン172人)	健康づくり課
62					妊産婦医療費助成事業	妊産婦5カ月に達する月の初日から出産の翌月末日までの妊産婦を対象に医療費の一部を助成	平均受給者数140人 医療費助成給付額11,915千円	国保医療課
63	(6) ひとり親家庭等に対する支援	① ひとり親家庭等のニーズに対応した各種自立支援	婦人相談事業	家庭内暴力(DV)や離婚等に関する女性からの相談に応じ、必要な助言・指導等を行い、生活の安定と自立を図る。	婦人相談員を配置し女性の多様な相談に対応 婦人相談員による相談支援 28件 (令和6年3月末現在)	地域福祉課		
64			子育て家庭支援給付事業	資格取得に向けた訓練の受講を支援し、母子家庭等の自立と経済的な安定を図る。	①母子家庭等自立支援促進給付金 支給対象者 1人 ②母子家庭等高等職業訓練促進給付金 令和5年度支給対象者 1人 ③ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金 支給対象者 0人	地域福祉課		
65			児童手当・児童扶養手当支給事業	児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定と次代の社会を担う子どもの健やかな育ちに資する。また、ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進のため、児童扶養手当を支給し児童の福祉の増進を図る。	児童手当支給延べ人数 103,457人 児童手当支給総額 1,147,125,000円 児童扶養手当支給延べ人数 8,270人 児童扶養手当支給総額 330,884,750円	地域福祉課		
66			児童養育事業	子育て家庭を支援するため、疾病等により家庭において児童の養育が一時的に困難な場合に、短期的な預かり支援を行う。	ショートステイ利用者数 5世帯6人(のべ40日)	地域福祉課		

No.	基本目標	施策の基本的方向	施策の展開	事業名	事業の内容	事業の実績等	担当課名		
67	II 男女の社会における参画の促進	(6)ひとり親家庭等に対する支援	①ひとり親家庭等のニーズに対応した各種自立支援	家庭児童相談事業	家庭における児童の適正な養育と福祉の向上を図るため、相談や訪問調査、指導などを行う。	家庭相談員を配置し多様な相談に対応 家庭相談員による相談支援件数84件 (令和6年3月末現在)	地域福祉課		
ひとり親家庭医療費助成事業				ひとり親家庭の親と児童、父母のいない児童を対象に医療費の一部を助成	平均受給者数1,609人(内訳:父母631人、児童977人、父母のいない児童1人) 医療費助成給付額38,442千円	国保医療課			
寡婦等医療費助成事業				配偶者がなく、かつてひとり親家庭として児童を扶養していたことのある70歳未満の者を対象に医療費の一部を助成	平均受給者数680人 医療費助成給付額12,208千円	国保医療課			
70	III 男女のワーク・ライフ・バランスの推進	(1)ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた意識づくり	①ワーク・ライフ・バランスに関する市民への啓発事業の推進	ワーク・ライフ・バランスの推進に関する啓発	ワーク・ライフ・バランスの推進のため、市民に対し広報などによる啓発事業を実施(イクメン養成事業(イクボス編)を含む)	●市ホームページへの掲載 各種お知らせ等 随時掲載	地域づくり課		
71				(2)ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた事業所への啓発	①ワーク・ライフ・バランスに関する事業所への啓発事業の推進	事業所へのワーク・ライフ・バランスの推進に関する啓発	ワーク・ライフ・バランスの推進のため、事業所に対し広報などによる啓発事業を実施(イクメン養成事業(イクボス編)を含む)	【再掲No.1、No.46】 【参集とオンラインによる開催】 みんなが働きやすい職場を目指すワーク・ライフ・バランスセミナー(協力:花巻青年会議所) 講演テーマ「ウェルビーイングによってもたらされる“こんなイコト”」 講師:公益社団法人花巻青年会議所 ウェルビーイング推進委員会委員長 株式会社伸和光機 管理部 部長 菅野 篤史 氏 実施日:令和5年10月20日 会場:生涯学習都市会館 AVルーム 参加人数:14名(会場10名、オンライン4名) 託児:0名 ●事業所へのワーク・ライフ・バランス推進チラシの作成・配布による啓発 花巻商工会議所発行の10月会報に当該が作成したワーク・ライフ・バランス啓発チラシを同梱。配布枚数:2,200枚 ●市ホームページへの掲載 各種お知らせ等 随時掲載	地域づくり課
72						イクメン養成事業(イクボス編)	子育て中の従業員を応援する社内制度の改革などワーク・ライフ・バランスの推進のワークショップや講演会等を開催する。	法令・制度等の周知・啓発のため、パンフレット等を備え付けたほか、企業訪問・各種セミナー等の機会をとおして啓発を実施	商工労政課
73	(3)仕事と子育ての両立支援	①保育サービスや子育て支援の充実	はなまきファミリーサポートセンター事業	子育て家庭の負担の軽減を図るため、児童のあずかりの援助を行う者と当該援助を希望する者との相互の援助活動に関する連絡、調整を行う。	児童のあずかり援助を行う者とあずかり援助を希望する子育て中労働者等の会員に対し、相互援助活動の連絡調整や講習会を実施 ・利用件数:1,170件 ・会員数769人 (おねがい会員551人/あずかり会員198人/両方会員20人) ・サプリーター会議 2回(参加者:延13人) ・会員講習会(参加者:延46人)	こども課			
74			地域子育て支援センター事業	子育て家庭を支援するため、子育て中の親子の交流促進、子育て相談、講習会、情報提供を行うとともに、地域全体で子育てを支援する情報ネットワークの推進を図る。	乳幼児及びその保護者等に対し、親子の交流促進、子育て相談や講習会等を実施したほか、子育て支援機関の情報交換会の開催(公立) ・利用人数6,866人 ・相談件数565件 ・子育て講習会55回(参加者:延251人) ・地域子育て支援情報ネットワーク交流会2回(参加者:延26人)	こども課			
75			保育サービス向上支援事業	私立保育園等での多様な保育サービスを提供するため、地域での子育て活動などに支援する。	保育者の多様な保育ニーズに対応するため、通常保育のほか、延長保育、一時保育、病児保育(在園児対応型)等の保育サービスを提供実施した園:延長保育17園、一時保育15園、病児保育(体調不良児対応型)15園、障がい児保育16園	こども課			
76			放課後児童支援事業	児童の健全育成を図るため、放課後や長期休暇などの安全な居場所づくりと地域の交流を促進する。	保護者が日中不在の家庭における小学校児童の健全育成を図るため、市内19か所に児童クラブを設置し、遊び、生活の場を提供 児童クラブ利用者:1,271人	こども課			
77			病後児保育事業	病氣や病氣回復期の児童で、保護者の就労等の理由で保護者が保育できない際に、病後児保育室(専用施設)にて看護師等が一時的に保育する。(イーハトーブ花巻子育て応援プラン掲載)	病後児保育室利用者:延べ160人	こども課			
78			(4)仕事と介護の両立支援	①介護サービスの充実	寝具洗濯乾燥消毒サービス事業	在宅の寝たきり高齢者等が衛生的で清潔な生活を送るため、寝具の洗濯乾燥消毒クリーニングにかかる費用を補助	要介護4・5等の高齢者等を対象に、寝具のクリーニング代等の補助を実施(年2回以内) (実績) 実利用者数:6人 R5事業:42,768円	長寿福祉課	
79	日常生活用具給付・貸与事業	要支援高齢者に対し、できる限り在宅での暮らしを継続するため、日常生活用具等を貸与または給付			必要に応じ、日常生活用具等を給付(所得に応じた自己負担あり)または貸与(自己負担なし) (実績) 給付:電磁調理器0件、自動消火器1件 貸与:福祉電話2件 R5事業:32,000円	長寿福祉課			
80	高齢者住宅改修事業	自宅で日常生活を送るため、必要な住宅改修に対し補助			(実績) ・住宅改修件数 6件 ・市補助金 1,170千円 補助基準額の2/3を補助	長寿福祉課			
81	緊急通報装置設置事業	緊急性・発作性の疾患等により常に注意を要するひとり暮らし高齢者等に対し、緊急時の通報手段を確保するため通報装置を設置			発作性疾患高齢者等への緊急通報装置貸与 (実績) 実利用者数:65人 R5事業費:3,534,410円	長寿福祉課			
82	軽度生活援助事業	室内の整理、清掃や雪よけなどの軽易な日常生活の作業援助			概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象に、日常生活に必要な軽易作業を援助 (実績) 延べ利用件数:440件(うち除雪:392件) R5事業総額:681,636円	長寿福祉課			

No.	基本目標	施策の基本的方向	施策の展開	事業名	事業の内容	事業の実績等	担当課名		
83	Ⅲ男女のワーク・ライフ・バランスの推進	(4) 仕事と介護の両立支援	①介護サービスの充実	訪問理美容サービス事業	家庭に訪問して理美容サービスを提供	寝たきり高齢者等を対象に、家庭訪問型の理美容サービスの出張費用を補助(年6回以内) 《実績》 実利用者数:20人 年間利用回数:56回 R5事業総額:56,000円	長寿福祉課		
84				介護サービス利用者支援事業	介護サービス利用者負担軽減を実施する社会福祉法人に補助	《実績》 ・介護サービス利用者支援負担軽減実施・・・3法人16名 補助金交付・・・2法人15名 R5補助金 423千円	長寿福祉課		
85				ホームヘルプサービス利用者支援事業	障がい者施策によるサービス利用者が65歳以降介護保険によるサービスに移行した場合、自己負担額の減免に対する補助	《実績》なし	長寿福祉課		
86				高齢者福祉サービス基盤整備事業	老人福祉施設の建設・改築時の借入償還金元利補助及び介護サービス施設整備への補助	《実績》 ・借入償還金元利補助団体数 1団体 R5補助金総額 7,768,080円 ・介護施設等整備事業費補助 介護施設開設準備経費 1法人 4,674千円 新型コロナウイルス感染拡大防止対策 2法人 8,204千円 ・認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業 非常用自家発電設備整備に対する補助 1法人 15,400千円	長寿福祉課		
87				高齢者保護措置事業	環境上の理由及び経済的理由などによる居宅介護の困難な高齢者の入所措置	令和6年3月末日現在の措置状況 《実績》 措置施設:4施設 措置者:45人	長寿福祉課		
88				介護予防普及啓発事業	生活機能の低下が認められる方を対象に、介護が必要な状態にならないよう、口腔・栄養・運動などの介護予防を実施	まんてん教室、パワーハビリティ教室などを実施 《実績》 まんてん教室:延べ開催回数 21回 延べ参加者数 232人 パワーハビリティ教室:延べ開催回数 29回 延べ参加者数 263人	長寿福祉課		
89				地域介護予防活動支援事業	高齢者が容易に通える範囲に通いの場を展開し、住民主体で体操などを行いながら介護予防につなげる取り組みへの支援	地域における住民の主体的な介護予防の取り組みの場である「通いの場」を支援 《実績》 「通いの場」登録団体数 延べ116団体	長寿福祉課		
90				家族介護用品支給事業	在宅介護者の負担の軽減を図るため、介護用品等の購入にかかる費用援助	要介護4・5の高齢者等を家庭で介護している家族を対象に介護用品の購入費を援助 (市民税非課税世帯) 《実績》 実利用者数:24人、延べ支給回数156回 R5事業総額:941,618円	長寿福祉課		
91				配食サービス事業	調理が困難な高齢者に対し、栄養バランスのとれた食事の提供と安否確認	食事の調理が困難な高齢者等に対し、訪問給食及び訪問による安否の確認をする。 《実績》 実利用者数:35人 延利用者数:3,303人 R5事業費:2,188,945円	長寿福祉課		
92				包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	高齢者の総合相談窓口として地域包括支援センターを設置し、高齢者に対し包括的な支援を実施	《実績》 地域包括支援センター設置状況 設置箇所数 市内5か所 配置職員数 22人	長寿福祉課		
93				認知症施策総合推進事業	認知症に関する専門的相談支援と適切なサービスが提供されるよう関係機関との連携・調整を行い、認知症高齢者やその家族を支援	認知症地域支援推進員を配置、認知症初期集中支援チームの設置、認知症サポーター養成講座の開催、SOSネットワークの運用、GPS機器導入補助事業、見守り声かけ訓練等を実施 《実績》 R5認知症サポーター養成数 延べ 1,244人 SOSネットワーク協力者数 延べ 1,087人 GPS機器導入補助事業 申請 3件 見守り声かけ訓練 開催 1回 参加者 46人	長寿福祉課		
94				在宅介護者等訪問相談事業	在宅介護者を対象に介護や生活上の悩みや不安の解消のため、家庭訪問による相談支援	介護者等訪問相談員を配置し、在宅介護者等への家庭訪問により相談支援を実施 《実績》 介護者等訪問相談員配置数 2名 訪問件数 延べ 839件 R5事業総額 5,921,000円	長寿福祉課		
95				(5) 仕事と家庭や地域活動の両立支援	①男性の家事・育児・介護への参加促進	食育講座(食べて花まる食育講座)	未就学児から高齢期まで幅広い年代を対象とし、食生活に関する講話や調理実習、運動に関する実技等を実施	団体申込教室 年20回、延べ575人に実施(内訳:小中学生8回146人、高校生2回240人、成人10回93人) 個人申込教室 年5回、延べ83人に実施(いずれも成人)	健康づくり課

No.	基本目標	施策の基本的方向	施策の展開	事業名	事業の内容	事業の実績等	担当課名
96	Ⅲ男女のワーク・ライフ・バランスの推進	(5)仕事と家庭や地域活動の両立支援	①男性の家事・育児・介護への参加促進	育児学級	多様化した社会環境で子どもを持つ両親に対して、栄養・歯科・遊びに重点をおいた相談・指導を行い、子育ての楽しさと、子どもたちの健やかな発育・発達を支援するための実施	年42回実施し、463人が参加(参加率94.5%)。保護者と発育や発達を確認するとともに、乳児期から幼児期に移り変わる時期の栄養・歯科健康教育を実施した。	健康づくり課
97			②長時間労働の削減や有給休暇取得などの促進	ワーク・ライフ・バランスの推進に関する啓発	ワーク・ライフ・バランスの推進のため、市民に対し広報などによる啓発事業を実施	●市ホームページへの掲載 各種お知らせ等 随時掲載	地域づくり課
98			① DVに関する啓発事業の推進	DV防止について考えるセミナーの開催	DVについて理解を深めるため、市民に対しDV防止セミナーを実施	【再掲No.1】 【参加とオンラインによる開催】 DV防止について考えるセミナー 講演テーマ:「DVをなくそう!～DVについて“知ること”からいっしょに始めよう～」 講師:認定特定非営利活動法人インクルいわて 理事長 山屋 理恵氏 実施日:令和5年11月27日 会場:生涯学習都市会館 第2・3中ホール 参加人数:15名(会場13名、オンライン2名) 託児:1名	地域づくり課
99	(1)DVの正しい理解と防止のための教育と啓発			市民に向けたDV防止啓発	DVについて理解を深めるため、市民に対しDV防止に関する啓発活動を実施	●パープルリボン、パープルリボンツリー等によるDV防止に関する理解促進 ①男女共同参画推進員が女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンを作成 【配布先】市幹部職員(市長、副市長、部長等)、花巻市議会議員、窓口(市民登録課等)職員への配布のほか、本館正面入口、各総合支所、市内図書館、ふらっと花巻への配置、DV防止セミナーでの配布 ②男女共同参画推進員がパープルリボンツリーを作成(2個)、本館正面入口及びふらっと花巻に設置 【設置期間】令和5年11月1日～11月30日 ③男女共同参画推進員がイトーヨーカドー花巻店にてパープルリボンの配布活動を実施 【実施日】令和5年11月23日、11月24日 ●若い世代に向けたデートDV防止のためのチラシ作成 男女共同参画推進員が、若い世代に対してデートDVに関する情報を提供するためのチラシを作成(チラシの活用は令和6年度以降に実施)	地域づくり課
100	Ⅳ男女間の暴力の防止と根絶		②若年層に対するDV防止教育の推進	岩手県男女共同参画センターが実施する「デートDV出前講座」講師の交通費を費用弁償	デートDVについて理解を深めるため、市内の学校を対象に、岩手県男女共同参画センターが実施する「デートDV出前講座」講師の交通費を費用弁償するなどの開催支援を実施	■出前講座開催支援 講師の交通費を費用弁償 ①石鳥谷中学校 テーマ:「デートDVを知らう/多様な性・LGBT(性的少数者)について」 講師:岩手県男女共同参画センター 三角 香 氏 実施日:令和5年7月7日 対象:石鳥谷中学校3年生 会場:石鳥谷中学校 参加人数:生徒127名、教職員 ②大迫高校 テーマ:「デートDVを知らう(LGBT、性的同意含む)」 講師:岩手県男女共同参画センター 三角 香 氏 実施日:令和5年11月1日 対象:大迫高校全校生徒 会場:大迫高校 参加人数:生徒51名、教職員7名	地域づくり課
101		(2)DV被害者に配慮した相談の実施	①各種相談の実施	専門家相談会開設事業	法律相談(弁護士・司法書士)、人権相談の実施	DVに関する相談件:1件	市民生活総合相談センター
102	婦人相談事業			家庭内暴力(DV)や離婚等に関する女性からの相談に応じ、必要な助言・指導等を行い、生活の安定と自立を図る。	婦人相談員を配置し女性の多様な相談に対応 婦人相談員による相談支援 100件 (うちDV相談件数 22件) (令和6年3月末現在)	地域福祉課	
103			男女共同参画職員研修	DV防止に関する研修を市職員を対象として実施	【講義を録画した動画視聴による研修】 講演テーマ:「DVについて考える～いのちを救うヒント～」 講師:盛岡さくら法律事務所 弁護士 渡部 容子 氏 実施日:令和5年12月13日～令和6年1月19日 会場:花巻市役所(職員自席) 参加人数:282名	地域づくり課	
104			婦人相談員・家庭相談員の研修	岩手県福祉総合相談センター、岩手県家庭相談員連絡協議会、東北地区家庭相談員連絡協議会主催の研修会に参加	岩手県福祉総合相談センター主催の研修会に参加	地域福祉課	
105			③広報紙やホームページ等によるDV相談窓口の周知	DV相談窓口の周知	広報紙やホームページ等により、DV相談窓口を周知	●広報はなまきへの掲載 ・男女共同参画情報We 「暴力をなくすために～DVについて考える～」(テーマ:DVについて)令和5年11月1日号(第36号) ●FM放送での発信 「こちら市役所情報局」 11月9日・11月10日(DVについて)放送 ●市ホームページへの掲載 各種お知らせ等 随時掲載	地域づくり課
106		(3)DV相談窓口の相互連携強化	①関係機関との連携強化による被害者支援	DV相談窓口の相互連携	DV相談窓口の相互連携を図る。	関係機関との連携・情報共有を図ったもの	地域づくり課
107				DV相談窓口の相互連携	DV相談窓口の相互連携を図る。	ケースの内容に応じて関係機関との連携を図り、課題解決に向けた支援を行った。	地域福祉課